

丹邱学舎

<学校教育目標>

志をもち、自ら学び、共に高め合い、
たくましく生きぬく西溪っ子の育成

令和4年4月8日(金) 文責 校長 南里美紀江

令和4年度 新しい学年のスタートです！ 当たり前のことを当たり前でできる力を 身につけさせたい

校門横の桜が、子ども達の登校を待つように、今日まで花を咲かせていました。その下を、子どもたちが元気よく登校。春という自然のパワーをたくさんもらいながら、新しい学年をスタートしたいと思います。

今年は、「当たり前のことが当たり前でできる力を身につけさせたい」と考えています。そのために、まずは1学期に①あいさつを心を込めてする ②靴やスリッパをそろえる ③授業の心構えをつくる（時間を守る・道具をそろえる・立腰）」ことを、頑張るよう始業式で話しました。その内容を抜粋すると・・・

あいさつはコミュニケーションの第一歩です。自分の気分に左右されず、相手のことを考えてあいさつができるようになるのが成長の証です。あいさつができない大人にならないために、あいさつに心を込めようと話しています。また、靴やスリッパをそろえることは気遣いや心遣いにもつながり、心を整えることができるので、御家庭でも靴をそろえるよう、お話してください。授業については、授業内容を理解したり集中しやすくするために、場を整え、姿勢を作ることから当たり前にしていきたいと思います。

私たち西溪校全職員は、子どもたち一人一人の健やかな成長のために、それぞれの思いに寄り添いながら、成長を支えていきたいと思っています。そのためには、ご家庭と学校が思いを一つにして、これからの日々を充実させていくことが大切です。

今後ともよろしくお願いたします。



学校教育目標の紹介

「志をもち、自ら学び、共に高め合い、たくましく生きぬく西溪っ子」の育成

今年度も引き続き、この目標を掲げて、教育活動に取り組んでいきます。幸せに生きるためには、志、学ぶ力、仲間、そしてたくましさや柔軟性が必要です。これらを身につけ、将来、郷土に貢献できる大人になってほしいと考えています。